

# 思いやり通信



仙台市立黒松小学校  
令和3年9月 1日  
第9号

## 六月の思いやりアンケートの結果

思いやりアンケート 6月

年 組 名前 \_\_\_\_\_

- このごろ、誰かがいじめられているのを見たことがありますか。  
(1) ある (2) ない
  - 今、誰かにいじめられていますか。  
(1) いる (2) いない
  - 今、先生に相談したいことがありますか。  
(1) ある (2) ない
- あるに○を付けた人は、相談したい内容を書いてください

思いやり通信5号でお知らせしたアンケートの結果についてお知らせします。質問2でいじめを訴えた児童は、回答数383人中5人でした。(六月は1年生をアンケート対象としていません。)内容は「無視された。」「たたかれた。」「にらまれた。」「きつい言い方で注意された。」等でした。どれも一人から一人に対して行われたものであり、今回のアンケートでは集団による暴力や仲間外しはありませんでした。

質問3に○を付けた児童は20人でした。内容は「いじめというわけではないけど、〇〇さんがしつこくふざけてくるのがいやです。」「〇〇さんに注意すると逆

ギレされます。」「いじめかどうかわからないけど、〇〇さんが〇〇さんを困らせているみたい。」「〇〇さんと仲良くできない。」など、対人関係の悩みが寄せられました。

私たちは「いじめ防止対策推進法」の通り、全ての相談内容に耳を傾け、本人の望む形で解決の糸口を探したり、経過を観察したりするようにしています。いじめの訴えに関しては「仙台市いじめの防止等に関する条例」の通り、本人や当事者の話を詳しく聞き、ご家庭と連携しながら関係改善に向けた働き掛けをしています。

先日「いじめられている」に○を付けた児童にその後の様子を聞いてみると、「今では一番仲のいい友達です。」と、うれしい報告をしてくれました。子供同士の人間関係の構築に大人が口を挟み過ぎるのもいかなものかと思うことも無いわけではないのですが、児童の晴れ晴れとした笑顔を思い出すと、もつれた感情の修繕に大人が手を貸すことも時には大切だなと感じました。

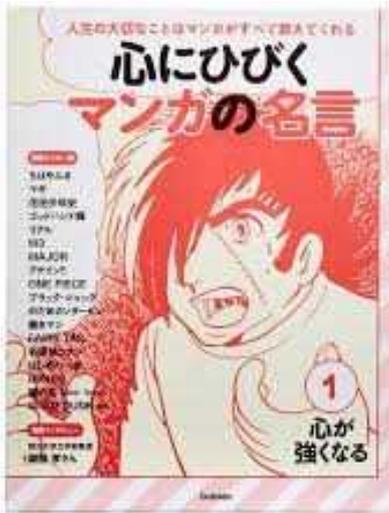
## おすすめの本は？

先日、子供たちと図書室に行く機会に恵まれました。どの児童も静かに集中して読書をする事ができていて立派です。しかし歴史漫画や学習まんが〇〇のひみつシリーズを選ぶ児童がほとんどで、文字中心の本を読んでいる児童はごくわずかでした。文章から情景をイメージする読書も今後勧めていきたいと感じました。

とはいえ、かくいう私も、子供の時はめったに本など読まない生活でした。家にランドセルを置くとすぐに公園に遊びに行き、友達とSケンやコマ回し、ザリガニ釣りなどをして遊び、夕方はNHKの人形劇やアニメの再放送をぼんやりながめる生活をしていました。そんな私も、高校生になってやっと運命的な本と出会いました。吉野源三郎著「君たちはどう生きるか」です。デ



パートの古本市でたまたま手に取った60円のボロボロの本は、私が人生に迷った時、いつも力を与えてくれました。青年海外協力隊への参加を決意した時、社会人から大学生になることを目指そうと思った時、30歳を過ぎてから教師になる道を歩み始めた時などです。よく「**読書は人生を豊かにする**」と言いますが、まったく同感です。私は自分の人生であまり冊数を読んでいないのですが、この本はもう何回繰り返し読んだか分かりません。子供向けに書かれた本ですが、今読んでも子供と向き合う一人の大人として、大切なことをたくさん学ぶことができます。



もう一冊ご紹介したいのは、学研教育出版の「心にひびくマンガの名言」です。この本は子供たちと一緒に図書室に行った時に一人の児童が読んでいたものです。最初に「文章から情景をイメージする読書もおすすめしたい」と書いておきながら、矛盾しているようなのですが、この本で紹介されていた登場人物のせりふに、私は目が釘付けになりました。「ONE PIECE」というマンガでシャンクスという大海賊が主人公のルフィに向けて放つ言葉です。教科書に出てくる言葉で言い換えると「**※艱難汝を玉にす**」ということなのですが、ストーリーに描かれている状況は、シャンクスの口から発せられた言葉に、心にひびく魂を吹き込んでいます。シャンクスがなんと言ったのかはあえてここには書きませんが、前述した思いやりアンケートで「いじめられている」に○を付けた児童に勇気を与える意味で、是非

伝えたい言葉だと思いました。

これを読んでくれた児童の皆さんは、シャンクスがどういう状況のルフィに何を伝えたかったのか、ぜひ調べてみてくださいね。



4年生が育てているヘチマです。(もう3階まで届きました。)

#### かんなんなんじ ※艱難汝を玉にす

人は困難や苦勞を乗り越えることによって、立派な人間に成長するという意味の言葉です。「艱難」とは、困難の中で悩み苦しむこと。地中からゴツゴツした石が、磨かれて美しい玉になるという意味からきています。(心にひびくマンガの名言 P25より)